

陸上競技要項

令和2年度

大会開催の条件

- ①通常部活動再開より競技会開催日までに4週間以上の準備期間（生徒の健康・準備等）がとれること。
- ②競技会中、及び開催日直近の7日間において、県内新規感染者が発生した場合は、感染状況により関係機関と確認して開催の可否を決定する。

上記及び感染症対策を十分に講じたと判断し実施したとしても、県内の感染状況等により、大会を中止する場合がある。

1【期日・時間】

- | | | |
|---------|----------|-------------------------|
| (1) 第1日 | 7月18日(土) | 11:00~18:00(開始式 10:00~) |
| (2) 第2日 | 7月19日(日) | 10:00~17:00 |
| (3) 第3日 | 7月20日(月) | 11:00~16:00 |

2【会場】

春野総合運動公園陸上競技場

3【種目】

(1) 男子

②100m	③200m	①400m	②800m	①1500m	③5000m	①110mH
②400mH	②3000m S C	①5000mW	①400mR	②③1600 mR	②走高跳	
①棒高跳	①走幅跳	③三段跳	②砲丸投	②円盤投	①ハンマー投	
③やり投	②③八種競技	(以上 21 種目)				

(2) 女子

②100m	③200m	①400m	②800m	①1500m	③3000m	③100mH
②400mH	①5000mW	①400mR	②③1600 mR	②走高跳	②棒高跳	
①走幅跳	③三段跳	③砲丸投	①円盤投	①ハンマー投		
②やり投	①②七種競技	(以上 20 種目)				

(注意)

- ※ ①印は1日目、②印は2日目、③印は3日目に実施予定の種目とする。
- ※ 男子八種競技は、2日目に100m、400m、走幅跳、砲丸投を実施し、3日目に1500m、110mH、走高跳、やり投を実施する。
- ※ 女子七種競技は、1日目に200m、100mH、走高跳、砲丸投を実施し、2日目に800m、走幅跳、やり投を実施する。
- ※ トラック種目については、予選、決勝とする。ただし、参加人数によって7組以上になれば、男女とも100m・200m・400mについては準決勝を行い、男子の5000m、女子の3000mは決勝のみの予定であるが、競技予定前日に予選を行うこともある。

4【競技規定】

2020年(公財)日本陸上競技連盟競技規則及び本大会競技規則による。

5 【参加資格】

- (1) 高知県高等学校体育大会一般要項に従う。
- (2) NPO 法人高知陸上競技協会の令和2年度登録者であること。

6 【参加制限】

- (1) 参加者は1種目1校3名以内とし、リレーは1校1チームとする。
- (2) 同一人の出場は、リレーを除き3種目以内（補欠申込も3種目の中に入る）とする。
- (3) 補欠は各種目とも1名以内とする。
- (4) 外国人留学生については、1校男子4名、女子3名以内とし、1種目1校1名の出場（この種目には、リレーも含む）とする。ただし、リレーに出場する場合には、個人種目と合わせて1校男子最大4種目、女子最大3種目とする。

7 【競技方法】

- (1) 学校対抗とする。男・女別に合計得点によって学校順位を決定する。
- (2) 各種目の得点は、1位8点、2位7点・・・7位2点、8位1点とする。ただし、混成競技については、総合得点のみに加える。

8 【参加申込】

- (1) 「申し込みファイル」を電子メールで、「申し込みファイルをA4に印刷し、学校長印を押印したもの」を郵送で、この2点を期限までに送付すること。
- (2) **申込期限 2020年6月25日(木) 17:00 必着**
メール送信先 kaaf56@yahoo.co.jp (NPO 法人高知陸上競技協会)
郵送先 〒781-0311 高知市春野町芳原 2485 NPO 法人高知陸上競技協会宛
なお、各種目の補欠選手並びに審判補助員については、別紙様式に記入して申し込みをすること。
- (3) 個人種目については、2019・2020年度公認最高記録を入力すること。
- (4) リレー種目については、記録（持ちタイムのないチームは予想記録でも可）を必ず入力すること。

9 【表 彰】

- (1) 男女とも総合優勝校には、優勝杯、優勝旗（持ち回り）を授与する。
- (2) 男女とも総合、トラック及びフィールドの1, 2, 3位校には賞状を授与する。
- (3) 男女とも各種目3位まで賞状を授与する。

10 【連絡事項】

- (1) ナンバーカードは各学校で登録した番号を使用し、一覧表並びに個人票に入力すること。
- (2) 選手交代は、申込をした補欠選手に限る。
- (3) 棒高跳用のポールは各自持参すること。
- (4) 申し込み後での棄権のないように留意すること。
- (5) スパイクの使用については、オールウエザー用9mm以下のピン（審判員がチェックを行う）を必ず使用すること。
- (6) 走高跳、やり投のスパイクピンは12mm以下とする。
- (7) 審判補助員については、参加校より3名以上の生徒の氏名を申込書に記入してください。なお、やむを得ず補助員が出せない学校については、専門委員長まで連絡をすること。
- (8) 投てき器具は、競技場備え付けのものを使用すること。
- (9) 各学校及び各自で持ち込んだゴミ、カン、ビン類は責任を持って持ち帰ること。

高体連主催大会陸上競技専門部

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止ガイドライン

※以下は、新型コロナウイルス感染症感染拡大が終息するまでの共通認識事項とする。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1. 競技会開催場所や競技特性に応じた適切な感染予防対策の実施2. 三密（密閉・密集・密接）の徹底回避3. 感染が発生した場合の対応 |
|--|

大会実施においては上記3点のリスクに対する対応が必要。また、対策を十分に講じたと判断し実施したとしても、競技会終了までの期間における県内感染状況（クラスター発生、オーバーシュートなど）に応じて、大会の中止を判断する必要がある。

【競技特性に応じた感染防止対策】

- ①開閉会式は行わない
- ②引率責任者による自校生徒の健康管理（健康観察や検温等）の徹底
- ③マスクの着用、手洗い・手指消毒の励行
- ④水分補給は個人単位で準備を徹底
- ⑤ソーシャルディスタンスの確保
- ⑥会場内の換気の徹底
- ⑦集団応援の禁止
- ⑧大会終了後の健康管理、フォローアップ、連絡体制の確保